



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月26日

上場会社名 株式会社 セキチュー 上場取引所 東
 コード番号 9976 URL <http://www.sekichu.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)関 口 忠
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)横 田 誠 (TEL)027(345)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年11月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	26,603	△3.0	158	△44.8	449	△12.9	224	△9.9
25年2月期第3四半期	27,422	△4.5	287	△62.2	516	△48.8	249	△28.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	20 30	—
25年2月期第3四半期	22 54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	19,768	10,474	53.0
25年2月期	19,793	10,323	52.2

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 10,474百万円 25年2月期 10,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0 00	—	10 00	10 00
26年2月期	—	0 00	—		
26年2月期(予想)				10 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	0.4	400	50.5	550	0.2	230	66.4	20 75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付書類4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	11,172,300株	25年2月期	11,172,300株
26年2月期3Q	94,094株	25年2月期	93,295株
26年2月期3Q	11,078,506株	25年2月期3Q	11,079,544株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済対策や金融政策を背景に、輸出企業をはじめとして一部企業に業績回復の兆しが見られているものの、一方で円安による原材料価格の上昇や電気料金の値上げ、来年度に予定されている消費税増税による消費低迷懸念から、依然として、先行き不透明な状況が続いております。

当ホームセンター業界におきましては、来年度からの消費税増税を背景としてリフォーム関連や建材・資材等の一部商品が堅調だった一方で、10月の気温の高止まりから季節商品は不調となりました。またホームセンター市場全体の規模が伸び悩み、店舗数や売場面積は依然として増加傾向にあり、業界内での競争も一層激化している状況です。

このような状況のもと、当社は、「顧客満足に向けた変革の年」をテーマに現場力の強化に取り組み、「お客様に最も信頼される商品とサービスの提供」を通じて、お客様第一主義を実践してまいりました。

店舗政策におきましては、企業収益の向上と体質の強化を目的として、11月にホームセンター小山店(栃木県小山市)を閉店致しました。

商品部門別には、業界全体のトレンドと同様に消費税増税を背景としてリフォーム、建築資材が堅調に推移しました。一方で天候不順の影響から暖房用品等の季節商品が伸び悩み、家電品やインテリア用品が不調となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高266億3百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は1億5千8百万円(同44.8%減)、経常利益は4億4千9百万円(同12.9%減)、四半期純利益は2億2千4百万円(同9.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度と比べ2億6千5百万円増加し、79億3千5百万円となりました。これは、現金及び預金が2億1千9百万円減少しましたが、たな卸資産が3億2千3百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度と比べ2億9千万円減少し118億3千3百万円となりました。これは、差入保証金が3億4千5百万円減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前事業年度と比べて2千5百万円減少し、197億6千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度と比べて1億3千3百万円増加し72億2千9百万円となりました。これは、短期借入金が6億7千9百万円減少しましたが、買掛金が7億5千2百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度と比べて3億9百万円減少し、20億6千4百万円となりました。これは、長期借入金(1年内返済分を除く)が3億円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前事業年度と比べ1億7千6百万円減少し、92億9千4百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度と比べ1億5千1百万円増加し、104億7千4百万円となりました。これは、利益剰余金が1億1千4百万円増加したこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月3日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は5,060千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

1 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,790	566,034
売掛金	420,167	513,525
たな卸資産	6,017,729	6,341,655
その他	446,051	513,940
流動資産合計	7,669,738	7,935,155
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,225,085	3,073,401
土地	2,788,924	2,782,015
その他(純額)	751,433	748,090
有形固定資産合計	6,765,442	6,603,507
無形固定資産	322,826	351,052
投資その他の資産		
差入保証金	4,178,728	3,832,846
その他	1,092,621	1,096,467
貸倒引当金	△236,058	△50,761
投資その他の資産合計	5,035,291	4,878,552
固定資産合計	12,123,560	11,833,112
資産合計	19,793,299	19,768,267
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,070,509	5,822,552
短期借入金	679,950	—
1年内返済予定の長期借入金	497,234	400,044
未払法人税等	—	13,227
賞与引当金	68,770	—
賃借契約損失引当金	19,036	19,323
その他	760,413	974,365
流動負債合計	7,095,914	7,229,512
固定負債		
長期借入金	1,096,538	796,505
役員退職慰労引当金	609,053	626,254
賃借契約損失引当金	30,842	16,350
資産除去債務	259,200	274,390
その他	378,737	351,116
固定負債合計	2,374,370	2,064,616
負債合計	9,470,285	9,294,128

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,921,525	2,921,525
資本剰余金	3,558,349	3,558,349
利益剰余金	3,830,971	3,945,119
自己株式	△36,575	△36,921
株主資本合計	10,274,271	10,388,073
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,741	86,065
評価・換算差額等合計	48,741	86,065
純資産合計	10,323,013	10,474,139
負債純資産合計	19,793,299	19,768,267

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年11月20日)
売上高	27,422,865	26,603,006
売上原価	20,240,902	19,550,554
売上総利益	7,181,963	7,052,452
販売費及び一般管理費	6,894,937	6,893,982
営業利益	287,026	158,470
営業外収益		
受取利息	39,155	34,087
受取配当金	7,171	8,630
受取賃貸料	405,234	361,302
その他	96,296	179,625
営業外収益合計	547,858	583,645
営業外費用		
支払利息	12,429	10,193
賃貸収入原価	279,873	241,246
その他	26,262	41,047
営業外費用合計	318,566	292,487
経常利益	516,318	449,628
特別損失		
減損損失	23,133	97,403
貸借契約損失引当金繰入額	26,557	—
貸倒引当金繰入額	40,488	—
特別損失合計	90,179	97,403
税引前四半期純利益	426,138	352,224
法人税、住民税及び事業税	110,237	85,086
法人税等調整額	66,218	42,199
法人税等合計	176,455	127,286
四半期純利益	249,682	224,937

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、ホームセンターのみであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。